

アートプロジェクト入門 I

授業科目名	アートプロジェクト入門 I	単位数 4 単位
英語標記	Introduction to Art Projects I	
授業コード	360411	
受講人数	24 人程度	
担当教員	木ノ下 智恵子、久保田 徹	
対象	全研究科大学院生、全学部学生、社会人（若干名）	
開講時間等	4 月に授業説明会を行い、授業の大半は 8 月以降に実施（コメントの欄参照）	
開講場所	授業説明会（要出席）：4 月 8 日または 4 月 9 日、大阪大学学内授業（要出席）：8 月 6 日	
キーワード	企画力、対話力、芸術、デザイン、マネジメント	
授業の目的	現代のアートとデザインは、地域や日常生活に浸透するとともに、従来の領域や地域文化を超えて展開しており、芸術周辺諸分野からの関連プロジェクトへの参加が期待されています。また、実制作以前の一あるいは制作をも含む一プロジェクト自体への興味が高まり、芸術は最終的な作品としてだけではなく、プロジェクト全体として評価されるようになりつつあります。アートプロジェクト入門では、さまざまな分野の学生・院生や社会人が、知識や経験を分かち合いながら、プロジェクトという視点から、講義と実体験を通じて、アートとデザインの実践的理解、現状の把握をめざします。大学院・学部高学年レベルの授業です。	
講義内容	アート・プロジェクト入門 1「アートイベント企画ワークショップ」昨今のアートイベントは、単に作品を展覧するだけに限らず、トークセッションやカフェの運営といった「参加」型の要素を含んだケースが多くみられます。この授業では、そのような「参加」のしぐみを念頭に置いて、実在する現場／環境を設定し、任意のグループでアートイベントを仮想的の企画立案から学外でのプレゼンテーションまでを具体的に体験するワークショップを実施します。本プログラムでは、異なる専門領域の履修者による自主的な参加を通じて、コミュニケーション能力の向上と共に、自身の考えや感覚を理論的に組み立て、プレゼンテーション技術を身につける事を目標にします。 主な内容は、4 月 8 日または 4 月 9 日の授業説明会を開き、受講者の申込を受付けます。その後、メーリングリストを立ち上げて情報を共有。7 月にオリエンテーションと面談を経てグループ分けを行います。9 月中にグループワークによって企画立案を行い、学内プレゼンテーションを実施。その後、企画のブラッシュアップを含めて、10 月または 11 月に学外プレゼンテーションを実施。最終的には、個人レポートで授業を通じた総括的な検証を試みます。	
教科書	特になし。適宜資料を配布する。	
参考書	特になし。適宜資料を配布する。	
成績評価	講義（授業内ワークショップ）、実習（グループワーク）、出席と最終レポートによる総合評価。	
履修条件・受講条件	4 月の授業説明会、7 月にオリエンテーションとグループ面談には必ず出席できること。パソコンのメールアドレスの取得（メーリングリストを運営予定）。9 月中のグループワーク、及び、10 月または 11 月の学外発表に積極的に取り組める事。	

以下の授業説明会、及び、7 月にオリエンテーションとグループ面談（場所等詳細は授業説明会にて通知）は参加必須。9 月中のグループワーク、及び、10 月または 11 月の学外発表に積極的に取り組める事。

授業説明会：

豊中・基礎工学部 B103 講義室（4 月 8 日（木）18:00～19:00）

吹田・工学部 U2-211 講義室（4 月 9 日（金）18:00～19:00）

※どちらかに必ず出席のこと（授業説明会で選択決定し、欠席者は受講不可）

学内外実習、スケジュール詳細は 7 月オリエンテーションにて通知